

ツボクサ

[草本] 《忌避》



<http://takosan.sakura.ne.jp/d-tsubokusa-11.htm>
1



区別のポイント

道ばたや林内で見られる。茎は匍匐し節から根を出して増える。葉は直径2.5～5cmの腎円形。チドメグサの仲間に似る。

形態 多年草。茎は地を這う。

分布 本州（関東地方以西）・四国・九州・沖縄

名前の由来 坪草で庭の草という意味。

葉 〈全体〉腎円形で直径2.5～5cm。

〈付き方〉互生。

〈葉柄〉基部は鞘状になる。

〈基部〉心形。

〈縁〉浅い鋸歯。

備考 多くの薬効がある薬草として知られる。

出典 4, ※